

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（2004年8月23日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	ワールド短期ソブリンオープンマザーファンド受益証券
	マザーファンド	日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等）
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とし、分散投資を行います。 ソブリン債券からの利子収入に加え、デュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した投資成果を目指します。 	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> マザーファンドへの投資は、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。 残存期間が5年を超える債券には、原則として投資を行いません。 残存期間が3年を超える債券への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の20%以内とします。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 外貨建資産への投資は、制限を設けません。 残存期間が5年を超える債券には、原則として投資を行いません。 残存期間が3年を超える債券への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の20%以内とします。
分配方針	毎月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額の水準、市況動向、利子・配当収益の水準等を勘案して分配金額を決定します。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

ワールド短期ソブリンオープン



第167期（決算日：2018年9月10日）
 第168期（決算日：2018年10月10日）
 第169期（決算日：2018年11月12日）
 第170期（決算日：2018年12月10日）
 第171期（決算日：2019年1月10日）
 第172期（決算日：2019年2月12日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「ワールド短期ソブリンオープン」は、去る2月12日に第172期の決算を行いましたので、法令に基づいて第167期～第172期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱の販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			F T S E 世界国債 インデックス1-3年 (除く日本、円ベース)		債 組 入 比 率	券 先 物 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 分 配	み 金 騰 落	中 率	期 騰 落 中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
143期(2016年9月12日)	6,029	10	0.9	227.23	1.1	95.5	—	8,829
144期(2016年10月11日)	6,076	10	0.9	228.10	0.4	94.0	—	8,807
145期(2016年11月10日)	6,128	10	1.0	228.42	0.1	94.2	—	8,822
146期(2016年12月12日)	6,605	10	7.9	248.00	8.6	95.1	—	9,270
147期(2017年1月10日)	6,604	10	0.1	250.55	1.0	95.5	—	9,112
148期(2017年2月10日)	6,503	10	△1.4	244.80	△2.3	96.6	—	8,832
149期(2017年3月10日)	6,535	10	0.6	247.27	1.0	96.6	—	8,781
150期(2017年4月10日)	6,327	10	△3.0	239.60	△3.1	97.9	—	8,437
151期(2017年5月10日)	6,500	10	2.9	249.12	4.0	97.5	—	8,578
152期(2017年6月12日)	6,380	10	△1.7	244.54	△1.8	97.3	—	8,270
153期(2017年7月10日)	6,629	10	4.1	253.54	3.7	97.9	—	8,505
154期(2017年8月10日)	6,500	10	△1.8	248.25	△2.1	97.8	—	8,304
155期(2017年9月11日)	6,474	10	△0.2	246.54	△0.7	96.7	—	8,195
156期(2017年10月10日)	6,607	10	2.2	254.10	3.1	97.3	—	8,008
157期(2017年11月10日)	6,603	10	0.1	255.31	0.5	98.3	—	7,884
158期(2017年12月11日)	6,635	10	0.6	255.86	0.2	97.7	—	7,761
159期(2018年1月10日)	6,584	10	△0.6	254.94	△0.4	95.6	—	7,636
160期(2018年2月13日)	6,435	10	△2.1	248.57	△2.5	94.6	—	7,393
161期(2018年3月12日)	6,324	10	△1.6	245.04	△1.4	95.0	—	7,247
162期(2018年4月10日)	6,316	10	0.0	245.73	0.3	94.0	—	7,174
163期(2018年5月10日)	6,343	10	0.6	247.56	0.7	96.3	—	7,156
164期(2018年6月11日)	6,281	10	△0.8	245.86	△0.7	95.6	—	7,017
165期(2018年7月10日)	6,359	10	1.4	249.27	1.4	96.7	—	7,021
166期(2018年8月10日)	6,295	10	△0.8	248.24	△0.4	96.1	—	6,810
167期(2018年9月10日)	6,284	10	△0.0	248.67	0.2	96.5	—	6,724
168期(2018年10月10日)	6,384	10	1.8	252.20	1.4	96.7	—	6,772
169期(2018年11月12日)	6,387	10	0.2	252.98	0.3	95.6	—	6,708
170期(2018年12月10日)	6,323	10	△0.8	251.91	△0.4	95.0	—	6,557
171期(2019年1月10日)	6,119	10	△3.1	243.63	△3.3	98.1	—	6,313
172期(2019年2月12日)	6,198	10	1.5	247.56	1.6	97.1	—	6,360

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) F T S E 世界国債インデックス1-3年(除く日本、円ベース)をベンチマークとします。

F T S E 世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		F T S E 世界国債 インデックス1-3年 (除く日本、円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第167期	(期首) 2018年8月10日	円 6,295	% -	248.24	% -	% 96.1	% -
	8月末	6,324	0.5	249.94	0.7	96.3	-
	(期末) 2018年9月10日	6,294	△0.0	248.67	0.2	96.5	-
第168期	(期首) 2018年9月10日	6,284	-	248.67	-	96.5	-
	9月末	6,447	2.6	254.35	2.3	95.8	-
	(期末) 2018年10月10日	6,394	1.8	252.20	1.4	96.7	-
第169期	(期首) 2018年10月10日	6,384	-	252.20	-	96.7	-
	10月末	6,361	△0.4	250.82	△0.5	96.0	-
	(期末) 2018年11月12日	6,397	0.2	252.98	0.3	95.6	-
第170期	(期首) 2018年11月12日	6,387	-	252.98	-	95.6	-
	11月末	6,376	△0.2	252.86	△0.0	95.8	-
	(期末) 2018年12月10日	6,333	△0.8	251.91	△0.4	95.0	-
第171期	(期首) 2018年12月10日	6,323	-	251.91	-	95.0	-
	12月末	6,253	△1.1	248.12	△1.5	94.8	-
	(期末) 2019年1月10日	6,129	△3.1	243.63	△3.3	98.1	-
第172期	(期首) 2019年1月10日	6,119	-	243.63	-	98.1	-
	1月末	6,166	0.8	246.94	1.4	96.9	-
	(期末) 2019年2月12日	6,208	1.5	247.56	1.6	97.1	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第167期～第172期：2018/8/11～2019/2/12)

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ0.6% (分配金再投資ベース) の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率 (-0.3%) を0.3% 下回りました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

! 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因	保有債券の利息収入が得られたことなどが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	ユーロなどの投資先通貨が対円で下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

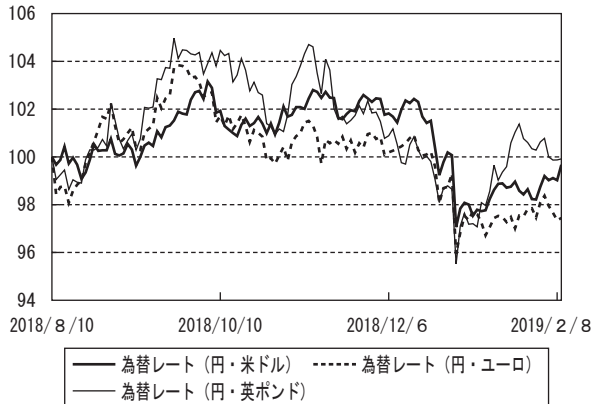
投資環境について

(第167期～第172期：2018/8/11～2019/2/12)

◎債券市況

- ・米国では、世界経済の減速や金融環境引き締めなどへの懸念を背景に、米連邦準備制度理事会（FRB）は利上げを休止するとともに、状況に応じて保有資産縮小を調整する用意があったことなどから、米国2年債利回りは低下しました。
- ・ユーロ圏では、イタリア政府が予算案で譲歩するなど欧州連合（EU）との関係を維持する姿勢を示し、イタリアの財政懸念が一時沈静化したことなどから、ドイツ2年国債利回りは上昇しました。
- ・英国では、2019年3月のEU離脱期限が迫る中で不透明感を背景に方向感に欠く展開になったものの、作成期を通じてみると英国2年債利回りは概ね横ばいで推移しました。

為替市況の推移
(当作成期首を100として指数化)



◎為替市況

- ・米ドルは、FRBが当面政策金利を据え置く姿勢を示したことなどを背景に、利上げ期待が後退し日米の金利差が縮小したことなどから円に対して下落しました。
- ・ユーロは、グローバルな株式市場の下落などを受けて、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどから、対円で下落しました。
- ・英ポンドは、EU離脱案の英国議会承認が大差で否決されたことなどからEU離脱への不透明感が高まり、対円で下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

<ワールド短期ソブリンオープン>

- ・当ファンドは、運用の基本方針に基づき、ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド受益証券を通じて、日本を除く世界主要先進国のソブリン債券を主要投資対象とするとともにデュレーションを原則として1～3年程度の範囲とすることで、安定した投資成果を目指す運用を行いました。
- ・作成期を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。

<ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド>

- ・基準価額は当作成期首に比べ0.2%下落しました。
- ・日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等をいいます。）を主要投資対象とし、作成期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

◎通貨戦略（国別配分）

- ・FRBが当面の利上げ休止を示唆したことなどにより世界景気への過度に悲観的な見方が後退し、投資家のリスクセンチメント改善などから新興国通貨が買われやすい展開になると考え、メキシコ・ペソやポーランド・ズロチなどの組入比率をベンチマークに対して多めとした一方で、利上げ期待の後退などを背景に通貨の下落が見込まれた米国や世界貿易への懸念などを背景に通貨の下落が見込まれたユーロの組入比率をベンチマークに対して少なめとしました。

◎債券戦略

- ・デュレーションはベンチマークに対して概ね中立としました。米国は、FRBの利上げ期待が後退したことなどから、デュレーションはベンチマークに対して中立としました。ユーロ圏は、イタリアに対する懸念が後退したことなどから、デュレーションはベンチマークに対して小幅短めとしました。
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。
- ・作成期を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。
- ・当作成期は、ユーロなどの投資先通貨が対円で下落したことがマイナスに作用し、基準価額は下落しました。

(ご参考)

ポートフォリオ状況

作成期首 (2018年 8月10日)

	マザーファンド	ベンチマーク
平均終利	1.85%	—
平均直利	2.39%	—
デュレーション	1.7	1.9

作成期末 (2019年 2月12日)

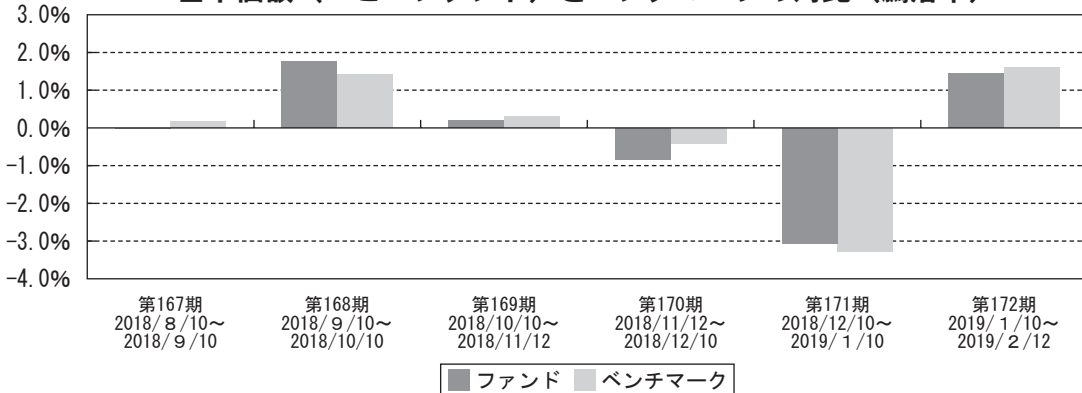
	マザーファンド	ベンチマーク
平均終利	1.75%	—
平均直利	2.29%	—
デュレーション	1.7	1.8

- ・平均終利(複利最終利回り)とは、償還日までの利子とその再投資収益および償還差損益も考慮した利回り(年率)をいいます。
- ・平均直利(直接利回り)とは、利子収入部分にのみ着目した利回り。債券価格に対する利子の割合(年率)をいいます。

当該投資信託のベンチマークとの差異について (第167期～第172期: 2018/8/11～2019/2/12)

i ベンチマークまたは参考指数と比較することで、期間中の運用内容を評価することができます。

基準価額(ベビーファンド)とベンチマークの対比(騰落率)



- ・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

<ワールド短期ソブリンオープン>

- ・ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(-0.3%)を0.3%下回りました。

<ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド>

・ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-0.3%）を0.1%上回りました。

（プラス要因）

・米中貿易摩擦に対する懸念などを背景に、円に対して下落した豪ドルをベンチマークに対して少なめにしていたことなどがプラスに寄与しました。

（マイナス要因）

・イタリア財政懸念の後退などを背景に金利が低下したイタリア国債を非保有としていたことなどがマイナスに作用しました。

分配金について

i 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額の水準、市況動向、利子・配当収益の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第167期	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期
	2018年8月11日～ 2018年9月10日	2018年9月11日～ 2018年10月10日	2018年10月11日～ 2018年11月12日	2018年11月13日～ 2018年12月10日	2018年12月11日～ 2019年1月10日	2019年1月11日～ 2019年2月12日
当期分配金	10	10	10	10	10	10
（対基準価額比率）	0.159%	0.156%	0.156%	0.158%	0.163%	0.161%
当期の収益	7	10	9	6	6	10
当期の収益以外	2	—	0	3	3	—
翌期繰越分配対象額	139	141	141	137	134	136

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

<ワールド短期ソブリンオープン>

◎今後の運用方針

- ・ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち、運用を行っていく方針です。

<ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・米国では、インフレ圧力が抑制されている中で、世界経済の減速などへの懸念を背景にFRBは利上げを休止したことなどから、米ドルは円を除く主要国通貨に対しては軟調に推移するとみているものの、日本と比較して相対的に高い金利への投資家需要などから円に対しては底堅く推移するとみています。また、今後の金融政策については辛抱強く経済状況を精査していく姿勢を示しており、金利は安定的に推移するとみています。
- ・ユーロ圏では、欧州議会選挙を控える中で、欧州政治は移民問題など不安要因を抱えていることなどから、ユーロは円に対して上値の重い展開になるとみています。また、欧州域内経済見通しの下方修正懸念や、インフレ圧力の抑制された状況が継続する見通しが強まりそうなことなどから、金利は低位で推移するとみています。

◎今後の運用方針

- ・通貨戦略（国別配分）では、通貨高が想定されるメキシコ・ペソやポーランド・ズロチなどの組入比率を高めとする方針です。
- ・債券戦略では、世界経済の減速懸念を背景に世界的に利上げへの期待が後退してきていることから、デュレーションは現状程度を維持する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2018年8月11日～2019年2月12日)

項 目	第167期～第172期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(14)	(0.220)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(12)	(0.193)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.015	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	29	0.455	
作成期中の平均基準価額は、6,305円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2018年8月11日～2019年2月12日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第167期～第172期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド	千口 14,666	千円 20,430	千口 331,958	千円 462,067

○利害関係人との取引状況等

(2018年8月11日～2019年2月12日)

利害関係人との取引状況

<ワールド短期ソブリンオープン>

該当事項はございません。

<ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド>

区 分	第167期～第172期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,919	百万円 —	% —	百万円 2,354	百万円 95	% 4.0

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2019年2月12日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第166期末	第172期末	
	口 数	口 数	評 価 額
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド	千口 4,916,490	千口 4,599,198	千円 6,341,834

○投資信託財産の構成

(2019年2月12日現在)

項 目	第172期末	
	評 価 額	比 率
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド	千円 6,341,834	% 99.4
コール・ローン等、その他	36,339	0.6
投資信託財産総額	6,378,173	100.0

(注) ワールド短期ソブリンオープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産(6,318,320千円)の投資信託財産総額(6,344,067千円)に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=110.55円	1 カナダドル=83.08円	1 メキシコペソ=5.73円	1 ユーロ=124.63円
1 イギリスポンド=142.27円	1 スウェーデンクローネ=11.88円	1 ノルウェークローネ=12.69円	1 ポーランドズロチ=28.82円
1 ニュージーランドドル=74.33円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第167期末	第168期末	第169期末	第170期末	第171期末	第172期末
	2018年9月10日現在	2018年10月10日現在	2018年11月12日現在	2018年12月10日現在	2019年1月10日現在	2019年2月12日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	6,742,149,146	6,798,884,635	6,728,404,795	6,596,764,052	6,331,583,898	6,378,173,552
コール・ローン等	37,355,112	38,426,232	35,990,186	36,812,801	36,198,085	34,296,749
ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド(詳細欄)	6,704,027,629	6,751,742,320	6,688,287,769	6,537,710,751	6,294,296,352	6,341,834,927
未収入金	766,405	8,716,083	4,126,840	22,240,500	1,089,461	2,041,876
(B) 負債	17,991,402	26,856,499	19,950,578	39,364,302	18,322,791	17,327,960
未払収益分配金	10,700,191	10,607,908	10,502,649	10,370,623	10,317,597	10,262,902
未払解約金	2,295,146	11,369,711	4,182,981	24,566,383	3,231,211	2,084,844
未払信託報酬	4,971,152	4,854,549	5,238,702	4,405,214	4,750,179	4,955,389
未払利息	66	68	64	65	64	61
その他未払費用	24,847	24,263	26,182	22,017	23,740	24,764
(C) 純資産総額(A-B)	6,724,157,744	6,772,028,136	6,708,454,217	6,557,399,750	6,313,261,107	6,360,845,592
元本	10,700,191,904	10,607,908,194	10,502,649,808	10,370,623,825	10,317,597,345	10,262,902,935
次期繰越損益金	△ 3,976,034,160	△ 3,835,880,058	△ 3,794,195,591	△ 3,813,224,075	△ 4,004,336,238	△ 3,902,057,343
(D) 受益権総口数	10,700,191,904口	10,607,908,194口	10,502,649,808口	10,370,623,825口	10,317,597,345口	10,262,902,935口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,284円	6,384円	6,387円	6,323円	6,119円	6,198円

○損益の状況

項 目	第167期	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期
	2018年8月11日～ 2018年9月10日	2018年9月11日～ 2018年10月10日	2018年10月11日～ 2018年11月12日	2018年11月13日～ 2018年12月10日	2018年12月11日～ 2019年1月10日	2019年1月11日～ 2019年2月12日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 1,317	△ 1,215	△ 1,339	△ 1,119	△ 1,192	△ 1,193
支払利息	△ 1,317	△ 1,215	△ 1,339	△ 1,119	△ 1,192	△ 1,193
(B) 有価証券売買損益	4,323,875	121,277,951	19,268,123	△ 52,084,070	△ 195,578,150	96,234,169
売買益	4,756,743	122,977,012	19,793,619	347,774	467,036	96,936,391
売買損	△ 432,868	△ 1,699,061	△ 525,496	△ 52,431,844	△ 196,045,186	△ 702,222
(C) 信託報酬等	△ 4,995,999	△ 4,878,812	△ 5,264,884	△ 4,427,231	△ 4,773,919	△ 4,980,153
(D) 当期損益金 (A+B+C)	△ 673,441	116,397,924	14,001,900	△ 56,512,420	△ 200,353,261	91,252,823
(E) 前期繰越損益金	△2,075,505,185	△2,067,938,035	△1,941,747,716	△1,912,222,736	△1,965,058,578	△2,162,934,046
(F) 追加信託差損益金	△1,889,155,343	△1,873,732,039	△1,855,947,126	△1,834,118,296	△1,828,606,802	△1,820,113,218
(配当等相当額)	(36,649,770)	(36,385,614)	(36,074,147)	(35,710,523)	(35,741,078)	(35,622,143)
(売買損益相当額)	(△1,925,805,113)	(△1,910,117,653)	(△1,892,021,273)	(△1,869,828,819)	(△1,864,347,880)	(△1,855,735,361)
(G) 計 (D+E+F)	△3,965,333,969	△3,825,272,150	△3,783,692,942	△3,802,853,452	△3,994,018,641	△3,891,794,441
(H) 収益分配金	△ 10,700,191	△ 10,607,908	△ 10,502,649	△ 10,370,623	△ 10,317,597	△ 10,262,902
次期繰越損益金 (G+H)	△3,976,034,160	△3,835,880,058	△3,794,195,591	△3,813,224,075	△4,004,336,238	△3,902,057,343
追加信託差損益金	△1,889,155,343	△1,873,732,039	△1,855,947,126	△1,834,118,296	△1,828,606,802	△1,820,113,218
(配当等相当額)	(36,653,635)	(36,388,816)	(36,077,689)	(35,715,924)	(35,754,514)	(35,626,580)
(売買損益相当額)	(△1,925,808,978)	(△1,910,120,855)	(△1,892,024,815)	(△1,869,834,220)	(△1,864,361,316)	(△1,855,739,798)
分配準備積立金	112,777,861	113,592,355	112,022,018	106,841,644	102,680,458	104,026,405
繰越損益金	△2,199,656,678	△2,075,740,374	△2,050,270,483	△2,085,947,423	△2,278,409,894	△2,185,970,530

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首 (前作成期末) 元本額 10,818,942,797円
 作成期中追加設定元本額 48,197,156円
 作成期中一部解約元本額 604,237,018円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.6198円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,902,057,343円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2018年8月11日～ 2018年9月10日	2018年9月11日～ 2018年10月10日	2018年10月11日～ 2018年11月12日	2018年11月13日～ 2018年12月10日	2018年12月11日～ 2019年1月10日	2019年1月11日～ 2019年2月12日
費用控除後の配当等収益額	8,118,332円	12,390,448円	9,976,511円	6,517,741円	6,831,473円	12,159,298円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	36,653,635円	36,388,816円	36,077,689円	35,715,924円	35,754,514円	35,626,580円
分配準備積立金額	115,359,720円	111,809,815円	112,548,156円	110,694,526円	106,166,582円	102,130,009円
当ファンドの分配対象収益額	160,131,687円	160,589,079円	158,602,356円	152,928,191円	148,752,569円	149,915,887円
1万口当たり収益分配対象額	149円	151円	151円	147円	144円	146円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金金額	10,700,191円	10,607,908円	10,502,649円	10,370,623円	10,317,597円	10,262,902円

○分配金のお知らせ

	第167期	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期
1万円当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド

《第167期》決算日2018年9月10日 《第170期》決算日2018年12月10日
 《第168期》決算日2018年10月10日 《第171期》決算日2019年1月10日
 《第169期》決算日2018年11月12日 《第172期》決算日2019年2月12日

[計算期間：2018年8月11日～2019年2月12日]

「ワールド短期ソブリンオープン マザーファンド」は、2月12日に第172期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第167期～第172期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等）
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> ・外貨建資産への投資は、制限を設けません。 ・残存期間が5年を超える債券には、原則として投資を行いません。 ・残存期間が3年を超える債券への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の20%以内とします。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE世界国債インデックス1-3年(除く日本、円ベース)		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円	%		%	%	%	百万円
143期(2016年9月12日)	12,547	0.9	227.23	1.1	95.8	—	8,802
144期(2016年10月11日)	12,674	1.0	228.10	0.4	94.3	—	8,780
145期(2016年11月10日)	12,815	1.1	228.42	0.1	94.4	—	8,796
146期(2016年12月12日)	13,847	8.1	248.00	8.6	95.4	—	9,243
147期(2017年1月10日)	13,874	0.2	250.55	1.0	95.7	—	9,085
148期(2017年2月10日)	13,694	△1.3	244.80	△2.3	96.8	—	8,806
149期(2017年3月10日)	13,792	0.7	247.27	1.0	96.9	—	8,755
150期(2017年4月10日)	13,382	△3.0	239.60	△3.1	98.2	—	8,412
151期(2017年5月10日)	13,780	3.0	249.12	4.0	97.8	—	8,552
152期(2017年6月12日)	13,558	△1.6	244.54	△1.8	97.6	—	8,245
153期(2017年7月10日)	14,120	4.1	253.54	3.7	98.2	—	8,480
154期(2017年8月10日)	13,875	△1.7	248.25	△2.1	98.1	—	8,279
155期(2017年9月11日)	13,851	△0.2	246.54	△0.7	96.9	—	8,170
156期(2017年10月10日)	14,169	2.3	254.10	3.1	97.6	—	7,985
157期(2017年11月10日)	14,193	0.2	255.31	0.5	98.6	—	7,860
158期(2017年12月11日)	14,294	0.7	255.86	0.2	98.0	—	7,738
159期(2018年1月10日)	14,214	△0.6	254.94	△0.4	95.9	—	7,613
160期(2018年2月13日)	13,924	△2.0	248.57	△2.5	94.8	—	7,371
161期(2018年3月12日)	13,716	△1.5	245.04	△1.4	95.3	—	7,225
162期(2018年4月10日)	13,729	0.1	245.73	0.3	94.3	—	7,152
163期(2018年5月10日)	13,819	0.7	247.56	0.7	96.6	—	7,135
164期(2018年6月11日)	13,716	△0.7	245.86	△0.7	95.8	—	6,996
165期(2018年7月10日)	13,919	1.5	249.27	1.4	97.0	—	7,000
166期(2018年8月10日)	13,810	△0.8	248.24	△0.4	96.3	—	6,789
167期(2018年9月10日)	13,819	0.1	248.67	0.2	96.8	—	6,704
168期(2018年10月10日)	14,071	1.8	252.20	1.4	97.0	—	6,751
169期(2018年11月12日)	14,112	0.3	252.98	0.3	95.8	—	6,688
170期(2018年12月10日)	14,001	△0.8	251.91	△0.4	95.3	—	6,537
171期(2019年1月10日)	13,580	△3.0	243.63	△3.3	98.4	—	6,294
172期(2019年2月12日)	13,789	1.5	247.56	1.6	97.4	—	6,342

(注) FTSE世界国債インデックス1-3年(除く日本、円ベース)をベンチマークとします。

FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該デー

データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額		F T S E 世界国債 インデックス1-3年 (除く日本、円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第167期	(期首) 2018年8月10日	円 13,810	% -	248.24	% -	% 96.3	% -
	8月末	13,882	0.5	249.94	0.7	96.6	-
	(期末) 2018年9月10日	13,819	0.1	248.67	0.2	96.8	-
第168期	(期首) 2018年9月10日	13,819	-	248.67	-	96.8	-
	9月末	14,185	2.6	254.35	2.3	96.1	-
	(期末) 2018年10月10日	14,071	1.8	252.20	1.4	97.0	-
第169期	(期首) 2018年10月10日	14,071	-	252.20	-	97.0	-
	10月末	14,028	△0.3	250.82	△0.5	96.3	-
	(期末) 2018年11月12日	14,112	0.3	252.98	0.3	95.8	-
第170期	(期首) 2018年11月12日	14,112	-	252.98	-	95.8	-
	11月末	14,093	△0.1	252.86	△0.0	96.1	-
	(期末) 2018年12月10日	14,001	△0.8	251.91	△0.4	95.3	-
第171期	(期首) 2018年12月10日	14,001	-	251.91	-	95.3	-
	12月末	13,852	△1.1	248.12	△1.5	95.1	-
	(期末) 2019年1月10日	13,580	△3.0	243.63	△3.3	98.4	-
第172期	(期首) 2019年1月10日	13,580	-	243.63	-	98.4	-
	1月末	13,692	0.8	246.94	1.4	97.2	-
	(期末) 2019年2月12日	13,789	1.5	247.56	1.6	97.4	-

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率-売建比率。

○運用経過

●当作成期中の基準価額等の推移について

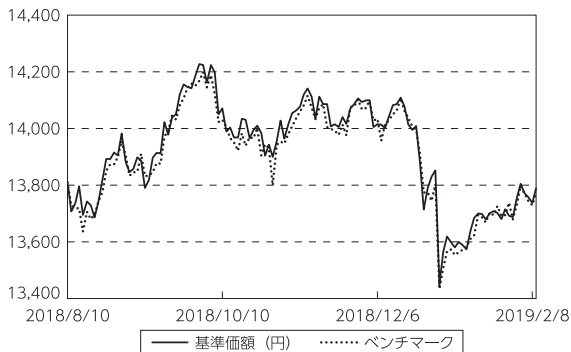
◎基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ0.2%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(−0.3%)を0.1%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは当作成期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎債券市場

- ・米国では、世界経済の減速や金融環境引き締めなどへの懸念を背景に、米連邦準備制度理事会（FRB）は利上げを休止するとともに、状況に応じて保有資産縮小を調整する用意があったことなどから、米国2年債利回りは低下しました。
- ・ユーロ圏では、イタリア政府が予算案で譲歩するなど欧州連合（EU）との関係を維持する姿勢を示し、イタリアの財政懸念が一時沈静化したことなどから、ドイツ2年国債利回りは上昇しました。
- ・英国では、2019年3月のEU離脱期限が迫る中で不透明感を背景に方向感に欠く展開になった

ものの、作成期を通じてみると英国2年債利回りは概ね横ばいで推移しました。

◎為替市況

- ・米ドルは、FRBが当面政策金利を据え置く姿勢を示したことなどを背景に、利上げ期待が後退し日米の金利差が縮小したことなどから円に対して下落しました。
- ・ユーロは、グローバルな株式市場の下落などを受けて、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどから、対円で下落しました。
- ・英ポンドは、EU離脱案の英国議会承認が大差で否決されたことなどからEU離脱への不透明感が高まり、対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・日本を除く世界主要先進国のソブリン債券（国債、政府機関債等をいいます。）を主要投資対象とし、作成期を通じて債券の組入比率は高位を維持しました。

◎通貨戦略（国別配分）

- ・FRBが当面の利上げ休止を示唆したことなどにより世界景気への過度に悲観的な見方が後退し、投資家のリスクセンチメント改善などから新興国通貨が買われやすい展開になると考え、メキシコ・ペソやポーランド・ズロチなどの組入比率をベンチマークに対して多めとした一方で、利上げ期待の後退などを背景に通貨の下落が見込まれた米国や世界貿易への懸念などを背景に通貨の下落が見込まれたユーロの組入比率をベンチマークに対して少なめとしました。

◎債券戦略

- ・デュレーションはベンチマークに対して概ね中立としました。米国は、FRBの利上げ期待が後退したことなどから、デュレーションはベンチマークに対して中立としました。ユーロ圏は、イタリアに対する懸念が後退したことなどから、デュレーションはベンチマークに対して小幅短

めとしました。

※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

- ・ 作成期を通じて外貨組入比率を高水準に保ち、外貨建資産については為替ヘッジを行いませんでした。
- ・ 当作成期は、ユーロなどの投資先通貨が対円で下落したことがマイナスに作用し、基準価額は下落しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・ ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-0.3%）を0.1%上回りました。

（プラス要因）

- ・ 米中貿易摩擦に対する懸念などを背景に、円に対して下落した豪ドルをベンチマークに対して少なめにしていたことなどがプラスに寄与しました。

（マイナス要因）

- ・ イタリア財政懸念の後退などを背景に金利が低下したイタリア国債を非保有としていたことなどがマイナスに作用しました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・ 米国では、インフレ圧力が抑制されている中で、世界経済の減速などへの懸念を背景にFRBは利上げを休止したことなどから、米ドルは円を除く主要国通貨に対しては軟調に推移するとみているものの、日本と比較して相対的に高い金利への投資家需要などから円に対しては底堅く推移するとみています。また、今後の金融政策については辛抱強く経済状況を精査していく姿勢を示しており、金利は安定的に推移するとみています。
- ・ ユーロ圏では、欧州議会選挙を控える中で、欧州政治は移民問題など不安要因を抱えていることなどから、ユーロは円に対して上値の重い展開になるとみえています。また、欧州域内経済見通しの下方修正懸念や、インフレ圧力の抑制された状況が継続する見通しが強まりそうなことなどから、金利は低位で推移するとみえています。

◎今後の運用方針

- ・ 通貨戦略（国別配分）では、通貨高が想定されるメキシコ・ペソやポーランド・ズロチなどの組入比率を高めとする方針です。
- ・ 債券戦略では、世界経済の減速懸念を背景に世界的に利上げへの期待が後退してきていることから、デュレーションは現状程度を維持する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年8月11日～2019年2月12日)

項 目	第167期～第172期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	円 2 (2)	% 0.012 (0.012)	(a)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	2	0.012	
作成期中の平均基準価額は、13,918円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2018年8月11日～2019年2月12日)

公社債

			第167期～第172期	
			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 9,538	千アメリカドル 14,341
	カナダ	国債証券	千カナダドル 3,081	千カナダドル 891
	メキシコ	国債証券	千メキシコペソ 38,256	千メキシコペソ 51,371
	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	フランス	国債証券	—	3,293
	スペイン	国債証券	3,266	—
	国際機関	特殊債券	—	1,137
国	イギリス	国債証券	千イギリスポンド —	千イギリスポンド 202
	ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 22,343	千ノルウェークローネ 10,083
	ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 5,456	千ポーランドズロチ —

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2018年8月11日～2019年2月12日)

利害関係人との取引状況

区 分	第167期～第172期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,919	百万円 —	% —	百万円 2,354	百万円 95	% 4.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはモルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2019年2月12日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第172期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 31,800	千アメリカドル 31,768	千円 3,512,018	% 55.4	% —	% —	% 34.4	% 21.0
カナダ	千カナダドル 2,200	千カナダドル 2,198	182,662	2.9	—	—	—	2.9
メキシコ	千メキシコペソ 37,000	千メキシコペソ 36,175	207,287	3.3	—	—	1.3	2.0
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
スペイン	10,100	10,188	1,269,821	20.0	—	—	—	20.0
国際機関	2,900	2,984	372,008	5.9	—	—	—	5.9
イギリス	千イギリスポンド 1,500	千イギリスポンド 1,512	215,120	3.4	—	—	—	3.4
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 3,000	千スウェーデンクローネ 3,268	38,824	0.6	—	—	—	0.6
ノルウェー	千ノルウェークローネ 12,500	千ノルウェークローネ 13,184	167,309	2.6	—	—	2.4	0.2
ポーランド	千ポーランドズロチ 6,700	千ポーランドズロチ 7,131	205,529	3.2	—	—	—	3.2
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 100	千ニュージーランドドル 101	7,549	0.1	—	—	—	0.1
合 計	—	—	6,178,130	97.4	—	—	38.1	59.3

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第172期末				
			利率	額面金額	評価額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ			%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
国債証券	1.75 T-NOTE 211130	1.75	5,400	5,294	585,357	2021/11/30	
	2.375 T-NOTE 210315	2.375	5,000	4,988	551,519	2021/3/15	
	2.625 T-NOTE 210515	2.625	6,000	6,017	665,191	2021/5/15	
	2.625 T-NOTE 231231	2.625	3,400	3,422	378,307	2023/12/31	
	6.375 POLAND 190715	6.375	2,000	2,032	224,684	2019/7/15	
	特殊債券	1.875 IBRD 191007	1.875	5,000	4,974	549,975	2019/10/7
	3.875 INTER-AMERI 190917	3.875	5,000	5,038	556,983	2019/9/17	
小計					3,512,018		
カナダ				千カナダドル	千カナダドル		
国債証券	1.75 CAN GOVT 200801	1.75	2,200	2,198	182,662	2020/8/1	
小計					182,662		
メキシコ				千メキシコペソ	千メキシコペソ		
国債証券	5 MEXICAN BONOS 191211	5.0	10,000	9,741	55,818	2019/12/11	
	6.5 MEXICAN BONOS 210610	6.5	15,000	14,464	82,879	2021/6/10	
	8 MEXICAN BONOS 200611	8.0	12,000	11,970	68,590	2020/6/11	
小計					207,287		
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
スペイン	国債証券	0.05 SPAIN GOVT 210131	0.05	7,400	7,432	926,333	2021/1/31
		1.15 SPAIN GOVT 200730	1.15	2,700	2,756	343,487	2020/7/30
国際機関	特殊債券	1.375 EIB 200915	1.375	2,900	2,984	372,008	2020/9/15
小計					1,641,829		
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
国債証券	1.5 GILT 210122	1.5	500	507	72,201	2021/1/22	
	1.75 GILT 190722	1.75	1,000	1,004	142,918	2019/7/22	
小計					215,120		
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
特殊債券	5 EIB 201201	5.0	3,000	3,268	38,824	2020/12/1	
小計					38,824		
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
国債証券	3.75 NORWE GOVT 210525	3.75	11,500	12,175	154,501	2021/5/25	
	4.5 NORWE GOVT 190522	4.5	1,000	1,009	12,808	2019/5/22	
小計					167,309		
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
国債証券	5.25 POLAND 201025	5.25	6,700	7,131	205,529	2020/10/25	
小計					205,529		
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
国債証券	3 NZ GOVT 200415	3.0	100	101	7,549	2020/4/15	
小計					7,549		
合計					6,178,130		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2019年2月12日現在)

項 目	第172期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 6,178,130	% 97.4
コール・ローン等、その他	165,937	2.6
投資信託財産総額	6,344,067	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (6,318,320千円) の投資信託財産総額 (6,344,067千円) に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=110.55円	1 カナダドル=83.08円	1 メキシコペソ=5.73円	1 ユーロ=124.63円
1 イギリスポンド=142.27円	1 スウェーデンクローネ=11.88円	1 ノルウェークローネ=12.69円	1 ポーランドズロチ=28.82円
1 ニュージーランドドル=74.33円			

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第167期末	第168期末	第169期末	第170期末	第171期末	第172期末
	2018年9月10日現在	2018年10月10日現在	2018年11月12日現在	2018年12月10日現在	2019年1月10日現在	2019年2月12日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	6,704,776,375	6,760,404,594	6,903,397,815	7,050,631,249	6,831,282,679	6,344,067,166
コール・ローン等	158,356,370	173,181,492	139,853,129	35,366,944	266,721,144	125,464,422
公社債(評価額)	6,487,185,485	6,546,687,900	6,410,049,016	6,227,572,419	6,191,154,645	6,178,130,505
未収入金	—	—	315,581,612	754,862,123	335,150,037	—
未収利息	43,720,803	34,044,585	33,677,105	27,746,745	34,202,661	34,249,837
前払費用	15,513,717	6,490,617	4,236,953	5,083,018	4,054,192	6,222,402
(B) 負債	766,451	8,716,129	214,880,537	512,754,678	536,933,440	2,041,920
未払金	—	—	210,753,639	490,514,130	535,843,604	—
未払解約金	766,405	8,716,083	4,126,840	22,240,500	1,089,461	2,041,876
未払利息	46	46	58	48	375	44
(C) 純資産総額(A-B)	6,704,009,924	6,751,688,465	6,688,517,278	6,537,876,571	6,294,349,239	6,342,025,246
元本	4,851,311,694	4,798,338,654	4,739,432,943	4,669,459,861	4,634,975,223	4,599,198,584
次期繰越損益金	1,852,698,230	1,953,349,811	1,949,084,335	1,868,416,710	1,659,374,016	1,742,826,662
(D) 受益権総口数	4,851,311,694口	4,798,338,654口	4,739,432,943口	4,669,459,861口	4,634,975,223口	4,599,198,584口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,819円	14,071円	14,112円	14,001円	13,580円	13,789円

○損益の状況

項 目	第167期	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期
	2018年8月11日～ 2018年9月10日	2018年9月11日～ 2018年10月10日	2018年10月11日～ 2018年11月12日	2018年11月13日～ 2018年12月10日	2018年12月11日～ 2019年1月10日	2019年1月11日～ 2019年2月12日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	13,105,158	12,889,739	13,809,015	10,919,443	11,469,049	12,900,385
受取利息	13,107,230	12,891,461	13,810,631	10,920,855	11,483,485	12,911,787
支払利息	△ 2,072	△ 1,722	△ 1,616	△ 1,412	△ 14,436	△ 11,402
(B) 有価証券売買損益	△ 8,816,065	109,720,812	5,502,498	△ 63,365,708	△ 207,352,774	83,855,493
売買益	9,825,171	129,543,950	36,004,578	15,504,284	12,683,544	96,372,543
売買損	△ 18,641,236	△ 19,823,138	△ 30,502,080	△ 78,869,992	△ 220,036,318	△ 12,517,050
(C) 保管費用等	△ 167,689	△ 147,360	△ 140,452	△ 88,918	△ 120,229	△ 151,421
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,121,404	122,463,191	19,171,061	△ 52,535,183	△ 196,003,954	96,604,457
(E) 前期繰越損益金	1,873,351,190	1,852,698,230	1,953,349,811	1,949,084,335	1,868,416,710	1,659,374,016
(F) 追加信託差損益金	274,335	353,279	638,336	157,912	3,355,215	984,547
(G) 解約差損益金	△ 25,048,699	△ 22,164,889	△ 24,074,873	△ 28,290,354	△ 16,393,955	△ 14,136,358
(H) 計(D+E+F+G)	1,852,698,230	1,953,349,811	1,949,084,335	1,868,416,710	1,659,374,016	1,742,826,662
次期繰越損益金(H)	1,852,698,230	1,953,349,811	1,949,084,335	1,868,416,710	1,659,374,016	1,742,826,662

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首（前作成期末）元本額 4,916,490,477円
 作成期中追加設定元本額 14,666,572円
 作成期中一部解約元本額 331,958,465円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1.3789円です。
- ② 作成期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）
 ワールド短期ソブリンオープン 4,599,198,584円